●キリン福祉財団、住友財団、損保ジャパン日本興亜福祉財団、ヤマト福祉財団　助成事業●

 **JDF**全国フォーラム

障害者権利条約の完全実施をめざして

**～2020年の審査・勧告でどう変わる、私たちの暮らし～**

日時　２０１９年１２月５日（木） １０：００～１６：４０

場所　ベルサール東京日本橋 5階Room4+5（東京都中央区・日本橋駅直結）

参加費　１，０００円 （介助者無料。手話通訳、要約筆記、ヒアリングループ、点字資料あり）

障害者権利条約の実施状況に関わる日本の初審査（「建設的対話」）が、2020年夏に国連・障害者権利委員会（ジュネーブ）で行われ、日本への勧告が採択されます。これに先立って、去る9月に日本への「事前質問事項」が同委員会から出され、政府の回答準備が進められるとともに、JDFでは民間の立場からの報告である「パラレルレポート」の作成を行っています。

本年の全国フォーラムでは、障害者権利委員会の前委員長であるテレジア・デゲナーさんをお招きし、委員会でのご経験や、条約に基づく障害の「人権モデル」の考え方等についてお話しいただくとともに、条約の実施を通じて、国内の法制度や身近な暮らしをどう変えていけるのか、共に話し合います。

プログラム （順不同・敬称略）

**１０：００　開会**　主催者挨拶、来賓挨拶

**１０：１５**　**基調講演**テレジア・デゲナー　前 国連・障害者権利委員会委員長

　障害のある法律専門家として、ヨーロッパ障害フォーラムなどの当事者組織や、ドイツ議会、国連人権高等弁務官事務所、欧州委員会などで活躍。国連障害者権利条約特別委員会（2002-2006）ではドイツ政府代表団の一員として参加。

　現在は、ドイツ・ボーフムのプロテスタント応用科学大学教授／障害学センター長のほか、ドイツ国内人権機関の委員、UNICEF、UNESCOのドイツ国内委員等も務める。

**１２：００　イエローリボンのご紹介**　服部　芳明JDF企画委員会

**１２：１０　昼休み**

**１３：１０　JDF障害者権利条約「パラレルレポート」の作成と「建設的対話」に向けた取り組み**

　　　　　　 竹下　義樹　日本障害フォーラム副代表

　　　　　　 佐藤　聡　　JDFパラレルレポート特別委員会事務局長

**１３：４０　国連・障害者権利委員会の最新動向**

　　　　　　石川　准　　障害者権利委員会副委員長／障害者政策委員会委員長

**１４：１０　パネルディスカッション　各分野の取り組み・試み ～私たちの暮らしを変えるために**

パネリスト：　野村　茂樹　日本弁護士連合会

早尻　友梨　滋賀県健康医療福祉部障害福祉課主査

太田　健　　キリン福祉財団常務理事／

前・キリン株式会社CSV本部CSV推進部主幹

中西久美子　全日本ろうあ連盟理事

岡田久実子　全国精神保健福祉会連合会副理事長

コーディネータ：平野みどり　DPI日本会議議長

**１６：４０　閉会**

**＜会場アクセス＞**



**ココ**

|  |  |
| --- | --- |
| **ベルサール東京日本橋　5階Room4+5**東京都中央区日本橋2-7-1　東京日本橋タワー | ●「日本橋駅」B6番出口直結(銀座線・東西線・浅草線)●「東京駅」八重洲北口徒歩6分(JR)●「三越前駅」B6出口徒歩3分(銀座線・半蔵門線) |

**JDF全国フォーラム 申込用紙**

**お名前（ふりがな）**：

**ご所属**：

**ご連絡先住所**：〒

**TEL**：

**FAX**：

**E-mail**：

**介助者**　同行する□ 　同行しない□（※どちらかに☑をお願いします）

**必要事項**　手話通訳□、要約筆記□、ヒアリングループ□、点字資料□、車いすスペース□

その他□（ 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

※必要な項目に☑をお願いします。

※本フォーラムに関するご連絡、今後のご案内等にのみ使用し、それ以外の用途には使用しません。

お申込み・お問い合せ先

申し込み用紙に必要事項をご記入の上、**１２月1日まで**にWeb、FAX、Eメール等で、下記の連絡先へお申込みください。（先着順。混みあった場合は事前申込の方が優先となります）

**日本障害フォーラム（JDF）事務局**

**TEL：０３-５２９２-７６２８　FAX：０３-５２９２-７６３０　E-MAIL：jdf\_info@dinf.ne.jp**

**http://www.normanet.ne.jp/~jdf/**

※最新情報はHPにてお知らせしています。WEBフォームでもお申込みいただけます。